

The Sapporo Chamber of Commerce and Industry

# 会議所通信

当コーナーでは、当所が取り組むホットな事業をご紹介します。

**9/5** 海外展開の実践的ノウハウを学ぶ！  
アジアビジネスサポートプログラム  
中国セミナー

道内企業の海外展開を支援する「アジアビジネスサポートプログラム」。今回は、中国進出に向けたサポートなどにおいて精力的に活動している北海道銀行国際部中国室長の正司毅氏を講師に招き、「中国のここだけは押さえたい勘所」と題し、中国企業との接し方、商習慣などについて講話いただいた。

**9/6・7** 販路拡大のチャンス！  
「高島屋」との個別商談会

販路拡大支援を目的に毎月開催している個別商談会。今回は高島屋のネット販売部門であるクロスメディア事業部よりバイヤーを招いて開催した。事前審査を通過した十八社が自社商品の売り込みを行うとともに、バイヤーからは、市場ニーズを踏まえた意見やアドバイスをもたらした。

**9/6** 「震災復興支援」会員チャリティゴルフ大会  
優勝者表彰式

八月二十八日に開催した「震災復興支援」会員チャリティゴルフ大会の優勝者表彰式を執り行った。優勝者は、旧コースがSOC(株)代表取締役の朝倉幹雄氏、新コースが渡島信用金庫(北海道地産物流協同組合札幌営業所長)の伊藤淳史氏。

当所東日本大震災支援対策本部長の星野恭亮副会頭から優勝トロフィーと記念品が贈呈された。



左から、伊藤所長、星野副会頭、朝倉社長

**9/7** 国土交通白書説明会  
「復興を通じた国土交通行政の転換」

国土交通省が今年七月に取りまとめた「復興を通じた国土交通行政の転換」平成二十三年度国土交通白書」について、国土交通省総合政策局の久保朋子氏を招き説明会を開催した。

東日本大震災からの復興、防災のあり方など震災後における国土交通行政の転換、課題などについて説明があった。

**9/10** 食品製造業向け緊急セミナー  
「いま、食品メーカーが取り組むべきこと」

八月に発生した白菜の浅漬けを原因とする食中毒事件による北海道の食産業全体への影響が懸念される中、「いま、食品メーカーが取り組むべきこと」としてセミナーを開催。

札幌市保健所食品監視担当課長の片岡郁夫氏より、「食品衛生管理の基本」について、また、日本ハム(株)中央研究所長の森松文毅氏より「日本ハムグループにおける品質管理の取り組み」について講話をいただき、今できることは何かを考えた。

**9/12** 北洋銀行インフォメーションバザール  
「北のブランド」「食資源10プロジェクト」PR

北洋銀行が開催する「インフォメーションバザール」は、四千名を超えるバイヤーが来場する展示会。当所では、毎年「北のブランド」ブースを設け、認証商品のPRを行っている。今年は、このほかに、食資源10プロジェクトの認定商品も出展し、販路拡大を図った。

**9/13** 香港フードエキスポ2012  
貿易実務営業支援カウンセリング

八月に香港で開催された香港フードエキスポに出展した企業を対象に、商談会での成果の分析や、効果的なバイヤーへのアプローチ方法を検証するサポート事業を実施。カウンセラーとして当所海外支援コーディネーターの坂井紳一郎氏を招き、海外取引を進めるサポートを行った。

**9/13** 平成二十四年度  
第一回新入会員交流会を開催

「チャンスがある。出会いがある。新たなビジネスネットワークがここから」をテーマに、当所ご入会一年から二年の同時期に入会された方々を対象

に新入会員交流会を開催した。

当日は、四十六社五十九名が参加し、



会議所の活用法を説明

「会議所の使い方」と題して当所事業を説明した後、参加者のPRと、情報・名刺交換、交流を行った。

9/19 観光客は何を求めて来道するのか 第一回トレンド情報セミナー

アジア圏からの観光客は今の北海道に何を求めて来道するのかをテーマに、アジアの国・地域ごとに違う嗜好や、ニーズを紹介するトレンド情報セミナーを開催した。講師は(株)JTB総合研究所客員研究員の金沢英明氏。「観光マーケティング調査から見る中国トレンド情報」と題してお話いただいた。

9/22 札幌商工会議所共済制度 創設十周年記念事業 第一弾 「お笑い芸人大集合！」

当所共済制度が創設されて今年で十周年を迎える。これまでの感謝を込めた記念事業として、ナイツさんや、小島よしおさんなどテレビでおなじみのタレント六組によるお笑い特別ライブを開催。当日は共済加入事業者を中心

におよそ千七百五十名の方が来場し、笑いの絶えないにぎやかなイベントとなった。

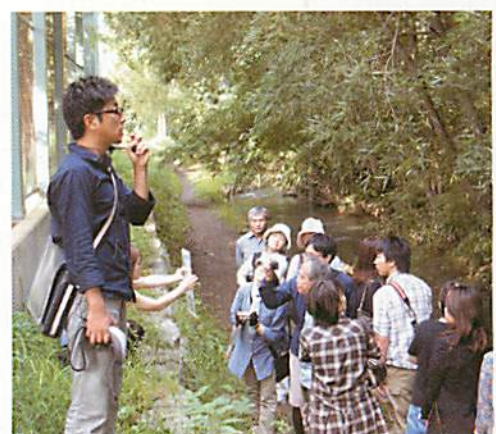


出演したバンクブーブー

9/23 地域力活用事業。全国展開プロジェクト 「マンガタビ×オータムフェスト」 モニターツアー

「マンガタビ」とは、マンガに描かれた札幌市内のスポットを巡り、その作品やシーンについて知ってもらおう聖地巡礼のこと。今回は人気マンガ「義勇の空」の制作を手がける南エアーダイブの田中宏明氏と、マンガを活用したまちおこしに詳しい法政大学教授の増淵敏之氏と共にマンガタビモニターツアーを実施。作品の中に出てきたスポットを訪れ、そのシーンを振り返った。

このほか、オータムフェスト会場にて秋の味覚を楽しむ充実したツアー内容となった。



制作秘話などを交えながら説明する田中氏(左)

9/27 節電啓発セミナー 「本道における冬期電力需給状況と泊発電所の安全対策」

今冬は、夏よりも厳しい電力事情が想定されていることから、節電啓発セミナーを開催し、北海道電力(株)富樫泰治常務取締役札幌支店長より冬期の電力需給見通し状況と泊発電所の安全対策に関する説明をいただいた。

当日は百五社が参加し、電力需給への関心の高さが伺えた。

9/28 首都圏・関西圏への販路拡大 東京商工会議所・神戸商工会議所 販路拡大事業説明会

全国五百十四の商工会議所ネットワークを活用した販路拡大事業の第二弾として、東京・神戸の商工会議所が開催

する商談会の概要説明会を開催。当所会員であれば特別優待で参加できることなどを各会議所の担当者が説明した。また、事業説明に先立ち、丸井今井札幌本店の石崎謙氏を招き「バイヤーが見る商談ポイント」について講話いただいた。

9/29・30 小学生が仕事を体験する！ こどものまち「ミニさっぽろ」

「ミニさっぽろ」とは、小学校三・四年生を対象に、仮想の街「ミニさっぽろ」で擬似的な就労・消費生活などを体験するイベント。当所では、総合建設関連部会が左官や建設設計などを体験できるブースを設けたほか、運輸・自動車部会による配達スタッフ体験、生活関連商業部会による生花店スタッフ体験ブースを設置し、多くの子どもたちが職業体験を楽しんだ。



プロの指導のもと、左官を体験する子どもたち